

研究機関名：東北大学

| |
|---|
| 受付番号： 2009-381 |
| 研究課題名 プリオン病に侵されたヒトの脳における病理組織像のプロファイリング |
| 研究期間 西暦2009年12月（倫理委員会承認後）～ 2014年11月 |
| 対象材料 ■病理材料（対象臓器名 脳 ） □生検材料（対象臓器名 ） □血液材料 □遊離細胞 □その他（ ） |
| 上記材料の採取期間 西暦2006年1月～ 2009年11月 |
| 意義、目的 ヒトのプリオン病のタイプ分けには諸説あり、現在は便宜的に用いられ、組み合わせて用いたり国際的にも統一されたものはない。その理由の1つに病理組織学的なデータの不足が考えられる。そこで、ヒトプリオン病のタイプ分けを支持する情報を集積することを目的として得た結果で、確実なタイプ別けが可能になれば、より正確な病態を把握することにつながり、診断の助けにもなることが期待できる。 |
| 方法 病理組織切片を HE または KB 染色し、脳の各部位における神経細胞の数をかぞえる。顕微鏡画像をコンピュータで画像解析し各部位の面積を出す。最後に単位面積あたりの神経細胞数を算出する。この単位面積あたりの神経細胞数を、正常脳と各種プリオン病と診断された脳と比較検討すると共に、これまでのタイプ分けとの整合性を考察する。 |
| 問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学大学院 医学系研究科 附属創生応用医学研究センター プリオン蛋白研究部門 CJD 早期診断・治療法開発分野 川崎 ゆり 電話：022-717-8147 |